

施設指定管理者モニタリングチェックシート

施 設 名	豊明市北部児童館
指定管理者名	株式会社日本保育サービス
指 定 期 間	令和2年 4月 1日 ～ 令和7年 3月 31日
所 管 課	子育て支援課

区分	項 目	令和5年度 前半期(4～9月期)				令和5年度 後半期(10～3月期)			
		指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
①業務の履行確認	【施設全般の管理運営に関する業務】								
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A	仕様書に基づき遵守している	A		A	仕様書に基づき遵守している	A	
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A	仕様書に基づき遵守している	A		A	仕様書に基づき遵守している	A	
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A	人員体制を明確にし、1日2名の配置ができるようにしている	A		A	人員体制を明確にし、1日2名の配置ができるようにしている	A	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A		A		A	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A	その日の出来事や利用者の様子について適切に記録している	A		A	その日の出来事や利用者の様子について適切に記録している	B	毎月の報告書類(運営状況報告書・収支報告書)に誤りが散見され、提出に遅れがあった
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A	非常時も全職員が同様の対応ができるようマニュアルを常備している	A		A	非常時も全職員が同様の対応ができるようマニュアルを常備している	A	
	【利用者に関する業務】								
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	前半期は昨年対比で1日あたり3名増と順調に推移している	A		A	後半期は昨年対比で1日あたり1名増と低下はしていない	A	
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か								
	【保守点検並びに清掃業務等】								
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A	仕様書に基づき、適切に行っている	A		A	仕様書に基づき、適切に行っている	A	
	定期的に清掃、除草、剪定等は行われているか	A	職員による日常清掃に加え必要に応じ除草・剪定作業を行っている	A		A	職員による日常清掃に加え必要に応じ除草・剪定作業を行っている	B	館庭が広く、畑に囲まれた立地もあり、除草作業が十分に行き届かない時期があった
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A	速やかに相談・報告をしている	A		A	速やかに相談・報告をしている	A	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A		A		A	
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A		A	適切に実施している	A	
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	費用も含め本部にて管理している	A		A	費用も含め本部にて管理している	A	
	備品は適切に管理しているか	A		A		A		A	
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		A		A	
	【事業の実施に関する業務】								
	指定事業は適切に実施されたか	A		A		A		A	
	自主事業は適切に実施されたか	A		A		A	ドッジボールタイムや考えてみようやってみようなどを安全に配慮しつつ適切に実施した	A	
	【個人情報の取り扱い】								
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A		A		A	
	【①に係る指定管理者の自己評価】	・人員体制はもちろん、保守点検など仕様書に定められた事項について適切に実施した。 ・前半期については、破損箇所もなく修繕の実施は無かった。後半期については破損しそうな箇所の把握に努め、予防修繕も含めて計画的に実施していきたい。 ・利用者数については昨年の前半期と比べ+492人、1日あたり+3名となっており順調に推移している。主な要因としてはコロナウイルスにより出控えていた利用者の戻りやランチタイムの登録者増と考えている。また、夏まつりが自由参加となったことも1つの要因だと考えられる。				・後半期も職員体制においては仕様書を遵守しながら幼児親子～高校生まで誰もが安心して来館いただけるような運営を行うことができた。 ・利用者数について、昨年度に比べて年間530人ほど増加させることができたのは利用者の日々の要望をイベントに反映させることができたからだと感じている。中学生の来館数を増やすという課題は残っているため行事の刷新とともに広報活動に力を入れていく。			
	【①に係る施設所管課の評価】	・7月に実施した夏祭りでは、事前アンケートで参加者からの要望を聞き、中でも小学生の意見から取り入れた人気キャラクタのラジコンカーレースが大人気で、その後の児童館の来館へのきっかけづくりとなった。			区分評価	A	・利用者数もコロナ禍前に戻りつつあり、誰もが安心して来館できるような運営を継続できている。 ・一方で、館庭の除草作業が十分に行き届かない時期があったり、業務の履行確認における報告書類に不備や提出の遅れがあったため、今後は留意されたい。		区分評価

区分	項 目	令和5年度 前半期(4～9月期)					令和5年度 後半期(10～3月期)					
		指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考		指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考		
② サ ー ビ ス の 質 の 評 価	【施設の運営状況に関する事項】											
	窓口対応は適切に行われているか	A		A			A		A			
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A			A		A	3月にアンケートを実施済み		
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A	苦情の受付は無かった	A			A	苦情の受付は無かった	A			
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A			A		A			
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A			A		A			
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A			A	日々、職員による目視確認のうえ必要に応じて買い替えなどをしている	A			
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A			A		S	つなはぐ会を実施し、地域交流に努めている		
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】											
	毎月職員の検便を行い衛生に配慮している	B	令和5年度はクッキングなど食材を扱う行事を行わなかったため検便は実施しなかった	A	仕様書では検便を必須事項とはしていないため		B	令和5年度はクッキングなど食材を扱う行事を行わなかったため検便は実施しなかった	A	仕様書では検便を必須事項とはしていないため		
	ココセコムを採用し児童の安全を守る体制ができています	A		A			A		A			
	民間独自のサービスを行い、利用者が魅力を感じる施設運営を行っているか	A	他府県の当社運営保育園とリモートで繋げ異年齢交流を行った。	S	他施設と連携した事業を実施し、他府県ではあるが異年齢での交流ができています		A	元日本代表のパラ卓球選手との交流会を行った	A			
	【②に係る指定管理者の自己評価】	・前半期については、利用者のケガやトラブルもなく円滑に運営を行うことができた。当社全体の取組みとして、運営施設でケガ等のアクシデントが発生した際に共有を行っており、自施設に置き換えて未然防止について考える機会を提供しているところである。後半期も来館される全ての方が安全安心に利用いただけるよう環境整備に努めていきたい。					・前半期に続き利用者間のトラブルもなく、利用者が大きなケガを負うこともなく令和5年度を終えることができた。来年も利用者が魅力を感じてもらえるようなイベントの企画を考案していく。					
	【②に係る施設所管課の評価】	・工夫を凝らしながら、子どもたちがのびのびと過ごせるアットホームな雰囲気づくりができています。			区分 評価	A	・新規事業として「つなはぐ会」を実施し、地域の方にボランティアとして、遊びに来た子どもたちとボードゲームや伝承遊びで楽しい時間を共有する機会とするなど、より地域に根付いた児童館づくりに努めている。			区分 評価	A	
③ サ ー ビ ス 提 供 の 安 定 性 の 確 認	事業収支は黒字になっているか	A		A			A		A			
	必要な帳簿は備えられているか	A		A			A		A			
	経理処理は適正に行われているか	A		A			A		A			
	収入増加のための取組がなされているか											
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A			A		A			
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A			A	令和4年度と比べて増益となっている	A			
		【③に係る指定管理者の自己評価】	・事業収支、当社の経営状況共に特に問題なく推移している。					・事業収支を含め、当社の経営状況は特に問題なく推移している。				
		【③に係る施設所管課の評価】	・事業運営に関して、健全で安定した運営が行われている。			区分 評価	A	・事業運営に関して、健全で安定した運営が行われている。			区分 評価	A

【項目評価】

- S（優 良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良 好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優 良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良 好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。